



写真提供 静岡新聞社

Junya



Reo



Mayumi

FROM SHIMADARA

「シマダ」から「リオ」へ。3人の島田人が世界へ挑む!

リオデジャネイロ オリンピック・パラリンピック日本代表に、島田市出身の3選手が選ばれました。☎スポーツ振興課 ☎ 36-7219





みんなで応援しよう!



第31回 オリンピック競技大会：8月5日(金)～21日(日)

第15回 パラリンピック競技大会：9月7日(水)～18日(日)

【プロフィール】
平成5年生まれ(22歳)
島田第四小↓静大附属島田
中↓島田高↓中京大

今年4月に開催された「第92回日本選手権水泳競技大会」の100m背泳ぎで2位入賞。日本水泳連盟によるオリンピック派遣標準記録「53秒49」と同タイムをマークし、リオ五輪への切符を手にした。中河町出身。

競泳(男子100m背泳ぎ)

は せ が わ じ ゅ ん や
長谷川 純矢
選手

Junya Hasegawa



【所属】
SUS

【主な戦歴】
●平成16年/第12回パラリンピック競技大会(2004 アテネ) 出場
●平成20年/第13回パラリンピック競技大会(2008 北京) 出場
●平成24年/第14回パラリンピック競技大会(2012 ロンドン) 出場

【プロフィール】
昭和58年生まれ(32歳)
神座小↓北中↓島田工業高
↓東北福祉大

高校時代に「車いすバスケットボール」に衝撃を受け、大学入学後に競技を開始。憧れのクラブチーム「宮城ZEST」に入団するやいなや、1年目にしてセンタープレイヤーの座を獲得する。平成26年から、ドイツ1部リーグでもプレー。現在、日本代表の主将を務める。鶴網出身。



【プロフィール】
昭和57年生まれ(33歳)
浜松盲学校(現・浜松視覚特別支援学校)
三井住友海上きらめき生命

柔道家の父親に連れられ、3歳から柔道が始める。中学生になり、初めて大会に出場するも敗退。その時の悔しさをバネに、競技へのめり込んだ。本通一丁目出身。

視覚障害者女子柔道63kg級

よ ね だ ま ゆ み
米田 真由美
選手

Mayumi Yoneda



Rio de Janeiro

Brazil

「楽しんでください！」

同じスイミングスクールで長谷川選手と泳げたことが、水泳でさらに上を目指す大きなきっかけになりました。日本代表の練習は大変だと思いますが、全てをぶつけて納得いくレースにしてほしいです。



かとうあんじゅ
加藤杏樹さん
(岡田)



【所属】
ミキハウス

【主な戦歴】
いずれも背泳ぎ

- ◎平成25年／第6回東アジア選手権(50m) 3位
- ◎平成27年／ジャパンオープン2015(50m) 2位
- ◎平成27年／第28回ユニバーシアード競技大会(50m) 優勝(100m) 優勝

「チームをリードして！」

神座のミニバスケットボールチームで、藤本選手と同じキャプテンをつとめています。五輪の試合では、いろいろなシュートを見てみたいです。みんなをまとめて、メダル獲得を目指してがんばってください。



やまもとしおん
山本翔音さん
(神座)



車いすバスケットボール

ふじもと れお
藤本 怜央
選手

Reo Fujimoto

「いつでも平常心で」

私がコーチをしていた柔道部に、毎晩のようにお父さんと来ていた真由美さん。誰よりも練習に励んでいました。本番は、普段の練習の積み重ねがあるから大丈夫。気負わずに、試合に挑んでください。



まつもとたかお
松本隆夫さん
(宝来町)



【主な戦歴】

- ◎平成22年／第1回アジアパラ競技大会(2010 広州) 銀メダル(63kg級)
- ◎平成24年／第14回パラリンピック競技大会(2012 ロンドン) 出場(57kg級)
- ◎平成26年／第2回アジアパラ競技大会(2014 仁川) 銀メダル(63kg級)